

福岡県地域エネルギー政策研究会の今後の活動について（案）

- 来年度以降は、福岡県を始めとした各主体が連携し、本研究会からの報告・提言を踏まえた取組みの具体化を図ることが必要。
- 一方で、①政府におけるエネルギーミックスの検討の遅れに加え、②燃料電池自動車の市販開始など水素エネルギー社会に向けた取組みの加速などエネルギーを巡る情勢は更に変化を続けている。
- このような情勢の変化を踏まえながら各主体における効果的かつ効率的な取組みを図っていくため、県からは、本研究会を継続し新たな取組みなどへの助言・意見等を行っていくことが求められている。
- このような要請を踏まえ、下記のとおり、来年度以降も本研究会を継続開催することとしたい。

記

1. 委員構成 現在の委員構成を基本とし、必要に応じ委員の追加等を検討する
2. 開催回数 年2回程度
3. 検討事項 エネルギーを巡る情勢の変化を調査するとともに、本研究会からの報告・提言を踏まえた各主体における取組みへの助言、意見等を行う。
4. その他 研究会の継続については、次のエネルギー基本計画が策定される平成28年度頃を目途に再検討する